

## 委員ヒアリングに寄せられた質問

通番	委員名	＜ 質問 ＞	＜ 千葉市回答 ＞
1	藤田委員	<p>前回、青葉病院の産婦人科と小児科の入院機能を新病院に集約されることで患者・利用者と助産師等の職員に及ぼす影響について質問しました。回答では、マンパワーを集約し、充実させることで高度な医療を提供できる体制が整えられるとされています。新病院では精神科医の配置を検討とのことですが、さまざまな事情を抱えた妊産婦が安心して出産できること、また小児科では身近に入院できることが求められると考えます。青葉病院に通常分娩の場合の入院や小児科の入院機能を残すことを今後も検討してほしいと思います。</p> <p>産科医の不足、偏在は全国的な課題であることは理解しますが、市として将来にむけての産科医の確保についてはどのような政策をお考えなのでしょうか。</p>	<p>青葉病院では、近年、産婦人科及び小児科の入院患者数が減少傾向にあり、今後、出生数はさらに減少することが見込まれます。</p> <p>このため、新病院に産婦人科と小児科の入院機能を集約することで、多くの市民に高度で専門的な医療を安定的に提供することとしたものです。</p> <p>なお、外来診療については、青葉病院においても引き続き維持することを検討しており、新病院や周辺医療機関と連携を図ることで、市民の医療に影響がないよう対応して参ります。</p>
2	藤田委員	<p>検討委員会が中止となり、直接意見交換ができないことが残念でなりません。6月初旬に予定している市長への意見書提出を先に延ばし、検討委員会を開催し、意見交換することはできないのでしょうか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により今後の開催の見込みが立たないこと、委員会に代えて書面等による意見聴取を行い、実質的な審議が行われたことから、意見書としてのとりまとめとなったと認識しております。今後は既存の常設附属機関である病院運営委員会に、必要に応じて報告・意見聴取を行っていく予定です。</p>